

新春N響 室内楽コンサート




ヴァイオリン
山口 裕之

ヴァイオリン
宇根 京子

ヴィオラ
飛澤 浩人

チェロ
藤村 俊介



- 
- ヴィヴァルディ : 四季から「春」
見岳 章 : 川の流れるように
ビートルズ : イエスタデイ
バッハ : 2つのヴァイオリンのための協奏曲 から第2楽章
ブラームス : 弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 から2楽章
シューマン : 弦楽四重奏曲 第2番 ヘ長調 全曲

平成29年 **1月18日** (水) 開場16:00・開演16:30・終演17:30
病院A棟8階 トミーホール ※入場無料 (どなたでもご来場いただけます)

N響室内楽コンサートはNHK交響楽団のご厚意により実現しております。NHK交響楽団、出演者、関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

お問い合わせ先: 東大医科研・病院課 病院経営チーム (TEL: 03-5449-5607 / E-mail: t-keiei@ims.u-tokyo.ac.jp)

出演者プロフィール

ヴァイオリン 山口 裕之 (やまぐち ひろゆき)

東京都出身。ヴァイオリンを故鷺見三郎氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。第23回全日本学生音楽コンクール(全国大会)1位。第44回日本音楽コンクール2位。1977年民音コンクール室内楽部門で1位なしの2位に入賞。1983年ゼフィルス弦楽四重奏団を結成。1988年から1991年までカザルスホールのレジデンスカルテットとして活躍。1975年、大学在学中に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。卒業と同時にコンサートマスターに就任し79年まで在籍。同年NHK交響楽団に入団、第2ヴァイオリン首席奏者を務め、84年からコンサートマスターに就任する。2013年、定年により退団、後進の指導に専念する。東京藝術大学非常勤講師(1998～2010年)をはじめ、桐朋学園大学非常勤講師(1984年～)、尚美学園大学客員教授(2006年～)、東京音楽大学客員教授(2011～2014年)、東京音楽大学教授(2014年4月～)を務める。

ヴァイオリン 宇根 京子 (うね きょうこ)

広島県出身。桐朋学園大学、同大学研究科を修了後、スイス政府給費留学生として国立チューリヒ・ヴィンタートゥーア音楽大学ソリストディプロマコース入学。2004年最高位でディプロマを取得し卒業。皇居桃華楽堂で御前演奏や、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、小澤征爾音楽塾、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ等に参加。神戸国際学生音楽コンクール県知事賞、東京室内楽コンクール第1位、パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第6位受賞。札幌交響楽団客演首席奏者としても活躍。2006年NHK交響楽団入団。中村静香、小林健次、ジョルジュ・パウクの各氏に師事。

ヴィオラ 飛澤 浩人 (とびさわ ひろと)

神奈川県出身。5歳よりピアノ、6歳よりヴァイオリンを始める、桐朋学園女子高校(共学)を経て同大学音楽部卒業後、ヴィオラ奏者の店村眞積氏の薦めによりヴィオラに転向。第101回神奈川県立音楽堂推薦演奏会に於いて新人賞受賞、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加、フランスの第4回モーリス・ヴュー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)、1995年文化庁在外研修員としてパリに留学。1997年パリ・エコール・ノルマルで、コンサート・ディプロムを満場一致で取得。これまでにヴィオラを店村眞積、ジェラルド・コッセの両氏に師事。2006年NHK交響楽団入団。

チェロ 藤村 俊介 (ふじむら しゅんすけ)

鎌倉市出身。桐朋学園大学音楽部卒業。チェロを安田謙一郎氏に師事。日本演奏連盟賞受賞、第21回東京国際室内楽コンクール入賞。第58回日本音楽コンクールチェロ部門第2位となり、桐朋学園オーケストラ、九州交響楽団、新日本フィル等と共演。1989年NHK交響楽団に入団。1990年東京文化会館にて初リサイタル。1993年アフィニス文化財団の研修員としてドイツに留学し、ペーター・ブック氏に師事。現在NHK交響楽団チェロ次席奏者。これまでにソロCD「バラの光り輝く雲が、ゆったりと流れ」「カサド無伴奏チェロ組曲」「ダンツァ・エスパニョーラ」をリリース。また、チェロ四重奏「ラ・カルティエーナ」をはじめ、ソロ、室内楽でも活躍するほか、フェリス女学院大学講師、桐朋学園大学非常勤講師、洗足学園大学客員教授として後進の指導にもあたっている。